



# 全大教

全国大学高専教職員組合 発行所

Faculty and Staff Union of Japanese Universities

毎月1回10日発行（1部30円）組合員の購読料は組合費に含まれています

第249号 2010年3月10日

全大教のホームページ <http://www.zendaikyo.or.jp>

◆全大教の紹介  
◆大学・高等教育に関する情報など

◇情報の提供やお問い合わせは全大教情報宣伝部まで  
Eメール <josen@zendaikyo.or.jp>

〒101-0051東京都千代田区神田神保町2-14朝日神保町プラザ201  
TEL 03(3262)1671/FAX 03(3262)1638

## 看護師オリ、教職員研修会で組合説明会の成功を！

秋の組合員拡大では、北海道大、富山大、金沢大、名古屋大、佐賀大、大分大が、未組合員への直接の声かけ、不利益変更反対とりくみとの結合、非常勤職員との懇談、大量宣伝の展開

合同地区別単組代表者会議を2月20日から28日にかけて開催し、運営費交付金増額、労基法改正への対応、団体交渉での賃金改善を含む労働条件改善等、組合員拡大とあわせて議論が展開されました。（詳細は2面）

全大教は、看護師オリ等での組合員拡大に向け、ポテッカー、リーフレットを準備し、全国会議でも議論・交流を行っています。



△写真：岡山大学（08年）

新採用者を  
組合に迎えよう

### より良い大学・高専づくりと 労働条件改善のため、組合を大きくしよう

等々、毎月連続拡大をし、どの単組も2ケタの新しい組合員を迎えています。東京芸大は1月に3回の職場別懇談会を開いて加入を呼びかけて非常勤職員4人を組合に迎えました。山梨大は09年6月から職懇を毎月開催し未組合員を含み70人以上が参加。声を聞いて要求をまとめて組合員拡大を進め、現在は、4月の事務職員新採用者への組合説明会準備を進めています。



△病院用リーフレット  
国公立大学病院としての安全・安心の看護と看護職員の労働条件改善を実現するために



△教職員用リーフレット  
組合員拡大、賃金引き下げと代償措置、大学・高等教育予算問題について記載

病院協議会総会では、看護師アンケートが前回（06年、5,410人）の1.5倍の8,214人（国立

大学病院看護師総数2万7千人の30%）の回答があったことは組合への強い期待を示しています。回答に表れた賃金の低さ、超勤問題、各種手当問題、長時間労働問題等厳しい労働条件の改善のためにも、4月オリエンテーションで例年（加入者：07年380人、08年600人、09年480人）を上回る拡大をしようと思っ統一しました。

附属病院―春のオリエンテーション―

### 3~4月にこれだけは必ずしよう！

- 1 説明会の実施**  
新人オリエンテーションで組合説明会を行い、組合加入のとりくみを進めよう。
- 2 宣伝活動**  
組合加入リーフレットを教職員に渡して加入を訴えよう
- 3 レクリエーション**  
新入教職員歓迎会等を開催しよう
- 4 情報交換**  
他大学・高専に異動する仲間には、異動先での組合加入を呼びかけよう



### 今月の紙面

- ◆ 2面  
◆ 単組からのレポート  
・首都大学東京  
「労働条件の理解を深めるために賃金ハンドブック」  
・金沢大学「構成員一人一人を大事にする組合」  
わたしもつもん
- ◆ 3面  
◆ 合同地区別単組会議  
◆ 全大教病院協議会総会  
◆ 全大教技術職員交流会議
- ◆ 4面  
◆ 大学人インタビュー  
三重大学人文学部  
准教授  
森久綱氏

いまま、全国の高専で多くの仲間が組合に結果しています！

組合に  
参加しませんか

長時間労働をなくし、安全・安心の医療・看護を

組合に  
参加しませんか

地域の学術・文化の拠点―地方大学を守ろう

組合に  
参加しませんか

給与引き下げは、もうごめん

組合に  
参加しませんか

△ポテッカー  
右より、◇全学共通版「労働条件改善」・「高等教育予算の充実」、◇病院版「安全・安心の医療現場実現にむけて」、◇高専版「待遇改善のために」

組合員拡大のために、宣伝物をぜひ活用ください